



ほたる

建設的な生き方へのお手伝い (Just do it !)
(カウンセリングのことは当社までお問合せ下さい)
【今月の一冊】 不景気でも儲かり続ける店がしている
こと 米満和彦 著 同文館出版
ホームページ URL <http://www15.ocn.ne.jp/~prime21/>

発行日 2011 年 12 月 1 日 Vol.110
発行元 有限会社プライム・コーポレーション
代表取締役 渡 邊 敏 徳
〒401-0015 山梨県大月市大月町花咲 147 番地
TEL 0554-22-2810 FAX 0554-22-2859

未来の社会

本年は、日本にとって激動の年でした。東日本大震災やギリシャ・ショックに端を発した超円高の影響を受け、デフレ経済が進行し続け、さらには、タイの大洪水などいろんなことがありました。これからの社会のあり方や私たちのものの考え方を、根底から考え直す必要があると強く感じた1年でした。

そんな中であって、依然として混迷を続けている日本の政治に希望の光が差すのはいつになるのでしょうか？ 私たちは、私たちの思いを国づくりや地域づくりに反映して頂ける人を、地域の代表として選出し、政治に取り組んでもらっています。いろんなアイデアや知恵を出しあいながら、「未来の社会」を創っていくことになるのですが、果たして私たちはどんな国や地域を望んでいるのでしょうか。

例えば、私たちは東京駅にいます。私たちはどこ行きの新幹線に乗ったらいいのでしょうか。目的地が決まらなければ東京駅に立ち止まっていることになってしまうと思うのです。今まさにそんな状況がずっと続いているのが日本なのではないでしょうか…。

いろんな経済政策や制度改革に取り組んでいますが、一番大切なことを後回しにしている、私たちが安心して暮らしていける、希望に満ちた「未来の社会」は見えてきません。

先日こんな話を聞きました。「30年前の君の住んでいる町はどんな社会だったかを思い起こしてみたら」と言うのです。30年前の私たちの町には、コンビニや牛丼チェーン、ファミリーレストラン、そして、ドラッグストアなどは殆どありませんでした。30年経った今でも町の人口は殆ど変化がありません。この町で商売は成り立っていくのでしょうか。

トップ企業のパナソニックは、来年3月期の決算予測を4200億円の赤字になると発表しています。11月中旬の株価は692円と格下のシャープ(725円)、三菱電機(706円)にも負けています。この株価は30年前のパナソニックの株価と同水準です。

世界の国々で、いろんな変化が起こっています。私たちも自分たちの住んでいるこの国のあり方を示していく時期に来ていると思うのです。政治家や官僚の問題だと言っているうちは、この国に変化は起こらないように感じます。



棚卸し

月日が経つのがとても早く感じる年齢になったと思いますが、今年も残り少なくなりました。時間の経過についてですが、「毎年同じリズムの生活を続けていると時間が早く感じる」と言うのです。「何か新しいことにチャレンジしたり、変化にとんだ環境に身を置いたり、すぐには達成できないことに挑戦すると少し時間がゆっくりと流れる」と言うのです。

先日ある経営者が、「会社を経営していると、商品の棚卸しをするけど、そこに働く人も一年を振り返って棚卸しをしてみるといいよ」と言っていました。良かったことも、悪かったことも棚卸しすることで、具体的に自分自身を見直すことができると思います。

棚卸しをした後で、来年の目標を考えてみるのもいいかもしれませんね。私たちの生活習慣の中には、そうした文化が根付いています。暮れには大掃除があります。

パソコンの画面上にも“ごみ箱”が必ずあります。当然ですが、いらないものはゴミ箱に捨てます。パソコンもいろんなものを溜め込むと動きが悪くなります。私たち人間もあれもこれもと抱え込むと行動が鈍くなり、同じ行動に甘んじていくような癖があるように感じます。

『何かを得たい場合には、何かを捨てる』という考え方が、いちばんシンプルでわかりやすいのではないのでしょうか。

【座右の銘にしたい名言】

有能な人間は失敗から学ぶから有能なのである。



成功から学ぶものなどたかが知れている。 ウィリアム・サローヤン(作家)

本年も「ほたる」をお読み頂きありがとうございました。素敵な年末年始をお過ごし下さい。
年末年始の営業 終業…12/29 始業…1/5